

平成29年9月17日の台風第18号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

【速報推計】

台風第18号の影響で9月16日5時より降り出した雨により、ダムへの流入量は漸次増加し、17日5時には降り始めからの累計雨量116mmで、流入量 $35\text{m}^3/\text{s}$ に、8時には累計雨量188mmで、流入量 $161\text{m}^3/\text{s}$ に、8時10分に流入量が洪水量の $200\text{m}^3/\text{s}$ に達したところで、防災操作を開始しました。

その後、流入量が急速に増加し、12時56分には計画高水流量の70%、 $1,260\text{m}^3/\text{s}$ に、13時40分には計画高水流量の $1,800\text{m}^3/\text{s}$ に達しました。更に降雨は強くなり、時間最大雨量でダム地点にて14時において98mm、流域平均80mmを記録。急激な流入量の増加となり、14時40分には最大流入量 $2,548\text{m}^3/\text{s}$ に達したため、14時50分に特例操作に移行しました。

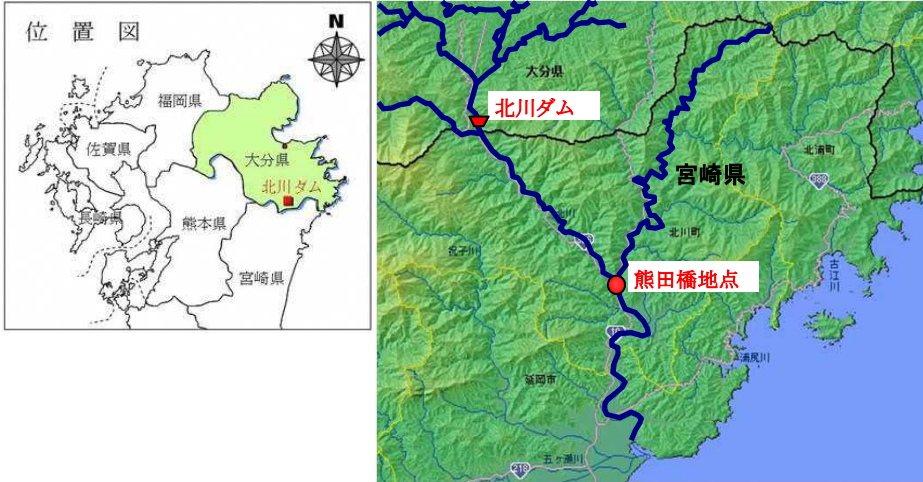
その後、流入量は減少をはじめ、16時49分に $1,350\text{m}^3/\text{s}$ 、18日0時36分には洪水量の $200\text{m}^3/\text{s}$ まで減少しました。
総雨量は16日5時から17日18時までで506mmでした。

今回の防災操作により、下流河川(合流点付近)において、河川水位を約1.44m低減させたと推測されます。

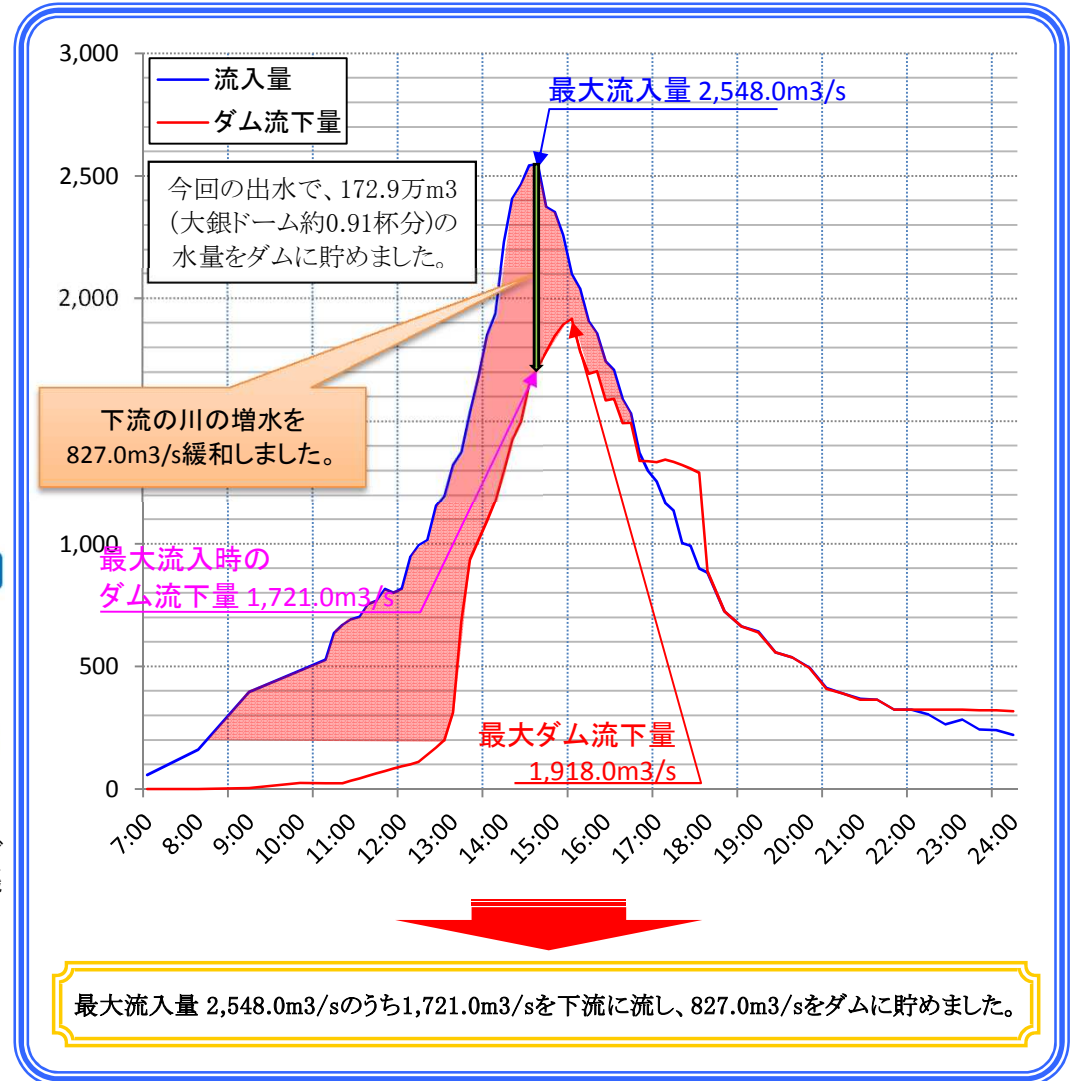


平成29年9月17日の台風第18号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

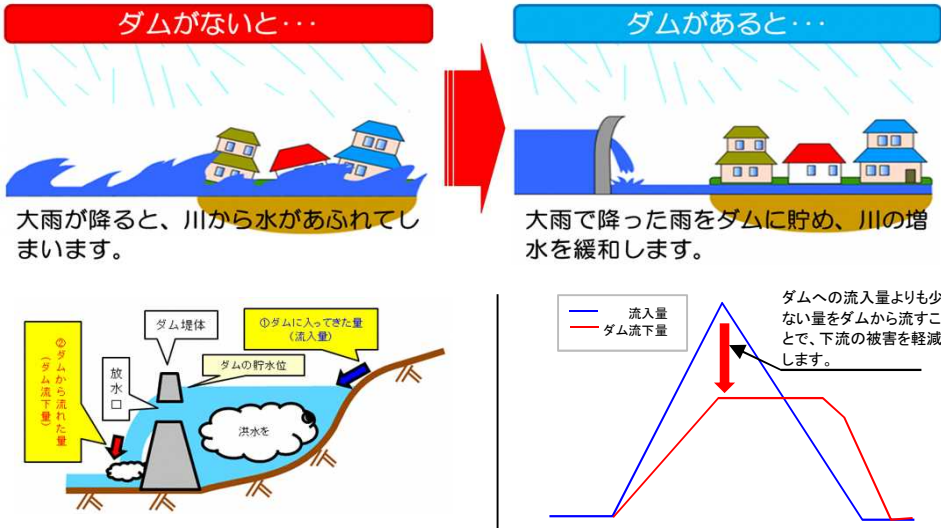
【北川ダム位置図】



【防災操作実績図(速報値)】



【ダムの治水効果】



平成29年9月17日の台風第18号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

【 延岡市北川町 熊田橋地点(北川、小川合流点)の河川水位比較 】

